

科目名 メディアデザイン学演習

No.	到達目標	評価基準				
		S (極めて高い水準で達成している)	A (高い水準で達成している)	B (標準的な水準で達成している)	C (最低限の水準で達成している)	D (未達成である) 1つでもあてはまれば不合格
1	デジタルメディアの特性を分析することができる	極めて高度な調査・分析スキルを持ち、専門的にも豊富な情報を提供できている。	調査・分析が非常に詳細で、深い洞察があり、関連する全ての要点を的確に把握している。	今日の社会のデジタルメディアに関する適切な調査・分析が行われ、必要な情報を的確に整理している。	基本的な調査・分析が行われているが、情報の整理や深掘が不足しており、一部の要点が把握できていない。	今日の社会に求められるデジタルメディアについての調査・分析が不十分であり、必要な情報を把握できていない。
2	デジタル技術を用いたコンテンツを企画・提案できる	卓越した企画・提案があり、先進的なアイデアや市場への適応性がある。	高度な企画・提案があり、独自性や革新性が見られ、実現可能なプランが用意されている。	企画・提案が適切であり、コンセプトや目的が明確であり、プロジェクトの骨子がしっかりと立っている。	基本的な企画・提案があるが、コンセプトや目的がまだ整理されておらず、一部の要素が欠けている。	企画・提案が未完成であり、コンセプトや目的が不明確である。
3	デジタル技術を用いたコンテンツを制作できる	卓越したデジタルコンテンツが制作されており、先進的なアイデアや技術が見受けられる。	高度なデジタルコンテンツが制作され、表現力や技術に優れており、一般的な期待を上回るクオリティがある。	デジタルコンテンツの制作が適切であり、表現力や技術が実践的なレベルにある。	初歩的なデジタルコンテンツが制作されているが、表現力や技術にまだ発展の余地がある。	デジタルコンテンツの制作が未完成であり、表現や技術の理解が浅い。